

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和8年4月23日

団体所在地 三次市三次町 1181 番 3
団体の名称 特定非営利活動 専法寺保育園
職・氏名 理事長 梵 大英
(施設名 専法寺保育園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

- ・夏野菜の苗植え・種まき
- ・花の苗植え・種まき
- ・じゃがいも掘り
- ・梅シロップ作り
- ・どろんこ遊び
- ・しその天ぷら

【7月～9月】(夏季)

- ・夏野菜の収穫
- ・水あそび
- ・梅シロップでかき氷
- ・大根種まき
- ・こかぶの種まき
- ・すいか割り
- ・とうもろこしの皮むき
- ・鵜飼体験

【10月～12月】(秋季)

- ・土手さんぽ(秋探し)
- ・火おこし&やきいも
- ・三次もののけミュージアムにおでかけ
- ・大根収穫
- ・雪あそび

【1月～3月】(冬季)

- ・雪あそび
- ・お正月あそび
- ・豆まきあそび
- ・ひな人形(三次人形)見学
- ・比熊山親子卒園記念登山

活動報告（詳細）

【4月～6月】



ミニトマト・ピーマン・オクラ・大葉・はつか大根を植え、水やりや観察しながら栽培した。日々の世話を通して生長の過程を学び、収穫した野菜は給食で味わった。特に大きく育った大葉は天ぷらにして、自分たちで育てた野菜を食べる喜びを感じるとともに、食への関心を深める機会となった。

【7月～9月】



鵜匠さんをお招きし、園庭に設置したプールに鮎を泳がせて鵜飼の実演をしていただいた。目の前で鵜が鮎を捕る迫力に、子どもたちも保護者も驚いた様子だった。保護者と一緒に手綱を持つ貴重な体験や、鮎に実際に触れる経験を通して、伝統文化への関心を深める機会となった。

【10月～12月】



散歩で拾い集めた小枝や枯れ葉を使い、みんなで焚き火を行った。子どもたちが集めた自然物をくべ、保育者が火をつけ、手作りの火吹き棒で火を大きくした。火が安定したところで、アルミホイルに包んださつまいもを入れ、やきいも作りに挑戦。そのやきいもはおやつでいただいた。

【1月～3月】



2歳児クラスの卒園記念行事として、親子で比熊山登山をした。途中では斜面を登ったり滑ったり、倒木をくぐったりと、自然の中で自ら考え挑戦する姿が見られた。また、枝を拾って杖のようにして歩いたり、長い枝を友だちと一緒に持って進んだり自然に触れながら楽しむ様子が見られた。山頂手前では保護者に先に登ってもらい、子どもたちは一人で最後の坂に挑戦した。上からの応援を受けながら登り切る姿に、大きな成長を感じる時間となった。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

○職員の資質向上について

- ・令和7年度第1回ひろしま自然保育資質向上研修に参加（6月）
- ・心肺蘇生法研修会に参加（8月）

○地域との関わりについて

- ・地域の伝統文化である鶺鴒、鶺鴒匠の方を招き実演してもらい地域文化に親しんだ(保護者参加)
- ・地域のイベントに子どもたちの作品を展示
- ・2歳児クラスが三次もののけミュージアムまで歩いておでかけ
- ・近所の玩具店に三次人形やひな人形を見学に行く

○保護者との関わりについて

- ・「一緒にあそぼう週間」「一緒に過ごそう day」の実施
期間を設け、1日1家族ずつ、子どもたちと園での生活を共に過ごしてもらった。また、外あそびや散歩にも一緒に出かけ、子どもたちの普段の様子を体感してもらった。「一緒に過ごそう day」では、給食の試食も実施した。
- ・鶺鴒体験に保護者の方も参加してもらい三次の伝統文化と一緒に体験してもらった。
- ・比熊山登山（卒園記念親子行事）

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

U R L	《ホームページ》 https://senpouji-hoikuen.jp/ 《Instagram》 https://www.instagram.com/senpoujihoikuen/
-------	---